

## 第9章 感染症・予防接種

### (1) 感染症

平時の感染症予防と、感染症法に基づく迅速で的確な対応ができるよう、各関係機関との連携強化を図った。

平成26年度に報告のあった全数把握対象感染症患者数（結核を除く）は25人であった。類型別にみると、3類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症12人、4類感染症は、つつが虫病2人、デング熱1人、レジオネラ症2人、5類感染症は、アメーバ赤痢3人、後天性免疫不全症候群2人、侵襲性肺炎球菌感染症1人、梅毒1人、風しん1人であった。情報収集等疫学調査により感染源及び感染経路対策、二次感染予防等の防疫対応を行った。

また、エイズ対策では受検者の増加を促すため、抗体検査を受けやすい体制として平成19年度からエイズ抗体検査に迅速検査法を導入し、また、平成23年度からは夜間検査を実施している。

### (2) 予防接種

予防接種は、感染症予防対策を推進する上で感受性対策として重要であることから、ワクチンに関する正しい知識の普及に努め、被接種者をはじめ関係者の理解を得つつ積極的に推進しているところである。

定期の予防接種の接種率の向上及び予防接種による健康被害の未然防止、予防接種体制の一層の充実を図るため、個別接種医療機関で接種判断の困難な被接種者の対応及び予防接種に関する相談の対応等の機能を持った二次及び三次予防接種医療機関を県内35か所定めている。管内市村においては、このうち5か所ある。

(1) 感染症患者数(T9-1)

(平成26年度)

分類	年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
*1	急性灰白髄炎 (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ジフテリア (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群(COVID-19に属するSARS-CoV-2に限る) (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1) (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群(MERS-CoVに属するMERS-CoVに限る) (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H7N9) (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	コレラ (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢 (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
	腸管出血性大腸菌感染症 (下段は無症状病原体保有者)	5	25	9	11	3	5	25	22	18	12
	腸チフス (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	パラチフス (下段は無症状病原体保有者)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	E型肝炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	A型肝炎	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	エキノコックス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	キャサナル森林病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	サル痘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群(EBVウイルス属SFTSウイルスに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	腎臓慢性出血熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	つつが虫病	7	6	7	9	5	3	1	3	2	2
	デング熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Bウイルス病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鼻疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ブルセラ症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ペネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
発しんチフス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ポツリヌス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マラリア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
野兔病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ライム病	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
類鼻疽	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
レジオネラ症	-	5	4	11	5	1	4	-	2	2	
レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アムールバ赤痢	-	-	-	1	1	-	-	-	-	3	
ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性脳炎 *3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
後天性免疫不全症候群 (下段は無症状病原体保有者)	(-)	(-)	(2)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
ギアルジア症	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	
侵袭性インフルエンザ菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
侵袭性髄膜炎菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
侵袭性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
先天性風しん症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
梅毒 (下段は無症状病原体保有者)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	
破傷風	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌性感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
バンコマイシン耐性腸球菌性感染症	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
風しん *4	-	-	4	-	-	-	-	-	2	1	
麻しん *4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
カルバペム耐性腸内細菌科細菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
水痘(患者が入院を要すると認められるものに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
播種性クリプトコックス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
☆ 新型インフルエンザ	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	
再興型インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
指定 鳥インフルエンザ(H7N9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

☆ 新型インフルエンザ等感染症  
 ※1 2類感染症から結核は除く(第8章に記載)  
 ※2 5類感染症は全数報告の疾患のみ。  
 ※3 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。  
 ※4 麻しん・風しんは、平成20年1月1日から全数把握。(平成19年度は平成20年1月1日から3月31日分)

(2) 感染症

ア 1類～3類感染症発生状況(保菌者を含む)(T9-2)

(平成26年度)

No.	病名	区分	診定年月日	菌型	患者性別	年代	住所	推定感染地域	備考
1	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.5.15	O111	女	10代	白川町	日本国内	
2	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.7.19	O26	女	幼児	高山市	日本国内	
3	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.7.21	O26	女	50代	高山市	日本国内	無症状
4	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.7.29	O157	女	幼児	高山市	日本国内	
5	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.7.31	O157	女	60代	高山市	日本国内	無症状
6	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.8.2	O157	男	10代	高山市	日本国内	無症状
7	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.8.5	O121	男	80代	高山市	日本国内	
8	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.9.13	O26	女	40代	下呂市	日本国内	
9	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.9.16	O26	女	70代	下呂市	日本国内	無症状
10	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.9.22	O26	女	小学生	高山市	日本国内	
11	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.10.29	O157	男	小学生	飛騨市	日本国内	
12	腸管出血性大腸菌感染症	3類	H26.11.1	O157	男	幼児	飛騨市	日本国内	無症状

イ 施設等における感染性胃腸炎の集団発生(T9-3)

(平成26年度)

	総数	社会福祉施設			その他	
		高齢者施設	障害者施設	保育園	件数	備考*
		件数	件数	件数		
管内総数	1	-	-	-	1	
高山市	1	-	-	-	1	小学校
飛騨市	-	-	-	-	-	
下呂市	-	-	-	-	-	
白川村	-	-	-	-	-	

\* 備考は、発生施設の種別(幼稚園・小学校・中学校等)を記載

(3) 検病調査実施状況(T9-4)

(平成26年度)

	総数			コレラ			赤痢			腸管出血性大腸菌感染症			その他			汚染地域 来航者 通報件数
	件数	検病	検査	件数	検病	検査	件数	検病	検査	件数	検病	検査	件数	検病	検査	
管内総数	12	78	78	-	-	-	-	-	-	12	78	78	-	-	-	-
高山市	7	58	58	-	-	-	-	-	-	7	58	58	-	-	-	-
飛騨市	2	3	3	-	-	-	-	-	-	2	3	3	-	-	-	-
下呂市	2	17	17	-	-	-	-	-	-	2	17	17	-	-	-	-
白川村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

## (4) 不明感染性疾患発生状況(保菌者を含む)(T9-5)

(平成26年度)

No.	発生年月日	発生場所又は施設名	発生地区又は施設の人員	患者数	主要症状	判定	備考
-	-	-	-	-	-	-	-

## (5) エイズ相談及び検査実施状況(T9-6)

(平成26年度)

	相談件数		エイズ出前講座		特定感染症検査件数				
	電話	来所	回数	人数	HIVスクリーニング検査	HIV確認検査	クラミジア	HBs	HCV
管内総数	6	89	6	352	89	1	-	60	60

## (6) 肝炎治療医療費助成制度認定患者数

## ア IFN初回申請(T9-7-1)

(平成26年度)

	総数	年齢				
		0 ~ 19歳	20 ~ 39歳	40 ~ 64歳	65 ~ 74歳	75歳 以上
管内総数	5	-	1	4	-	-
高山市	1	-	-	1	-	-
飛騨市	-	-	-	-	-	-
下呂市	4	-	1	3	-	-
白川村	-	-	-	-	-	-
再掲)延長申請(A)	-	-	-	-	-	-
再掲)延長申請(B)	-	-	-	-	-	-

※延長申請A 72週投与(6ヶ月延長)

延長申請B 副作用など延長(2ヶ月延長)

## イ IFN2回目申請(T9-7-2)

(平成26年度)

	総数	年齢				
		0 ~ 19歳	20 ~ 39歳	40 ~ 64歳	65 ~ 74歳	75歳 以上
管内総数	1	-	-	-	1	-
高山市	-	-	-	-	-	-
飛騨市	-	-	-	-	-	-
下呂市	1	-	-	-	1	-
白川村	-	-	-	-	-	-
再掲)延長申請(A)	-	-	-	-	-	-
再掲)延長申請(B)	-	-	-	-	-	-

※延長申請A 72週投与(6ヶ月延長)

延長申請B 副作用など延長(2ヶ月延長)

ウ 核酸アナログ製剤治療申請(T9-7-3)

(平成26年度)

	年 齢					
	総数	0 ～ 19歳	20 ～ 39歳	40 ～ 64歳	65 ～ 74歳	75歳 以上
管内総数	69	-	4	46	19	-
高山市	39	-	3	28	8	-
飛騨市	9	-	-	6	3	-
下呂市	15	-	-	8	7	-
白川村	6	-	1	4	1	-

エ IFNフリー治療申請(T9-7-4)

(平成26年度)

	年 齢					
	総数	0 ～ 19歳	20 ～ 39歳	40 ～ 64歳	65 ～ 74歳	75歳 以上
管内総数	17	-	-	6	8	3
高山市	8	-	0	5	2	1
飛騨市	5	-	0	1	4	-
下呂市	3	-	0	0	2	1
白川村	1	-	0	0	0	1

(7) 予防接種

ア ジフテリア・百日咳・破傷風・急性灰白髄炎混合(T9-8)

(平成26年度)

	第 1 期 *						第 2 期	
	初 回 接 種				追 加 接 種		対象者数	被接種者数
	対象者数	被 接 種 者 数			対象者数	被接種者数		
		第1回	第2回	第3回				
管内総数	1,193	1,015	1,018	1,028	1,208	936	1,475	1,285
高山市	713	663	660	666	744	597	918	784
飛騨市	144	144	139	141	116	116	215	198
下呂市	324	199	209	209	329	204	318	279
白川村	12	9	10	12	19	19	24	24

\*第1期は、(DPT-IPV)のみ掲載

イ 風しん・麻しん(T9-9)

(平成26年度)

	麻しん又は風しん									
	対象者数		麻しん・風しん(混合)		麻しん(単抗原)のみ		風しん(単抗原)のみ		麻しん(単抗原)と風しん(単抗原)	
	第1期	第2期	第1期	第2期	第1期	第2期	第1期	第2期	第1期	第2期
管内総数	1,132	1,309	1,106	1,234	12	11	-	-	-	-
高山市	730	808	733	775	-	-	-	-	-	-
飛騨市	153	201	148	194	-	-	-	-	-	-
下呂市	237	289	225	265	-	-	-	-	-	-
白川村	12	11	-	-	12	11	-	-	-	-

※年度をまたがって受ける人や、転入等もあるので、対象者よりも接種者が多くなることもある

ウ 日本脳炎(T9-10)

(平成26年度)

	第1期					第2期	
	初回接種			追加接種		対象者数	被接種者数
	対象者数	第1回	第2回	対象者数	被接種者数		
管内総数	1,530	1,359	1,386	2,146	1,765	2,482	1,276
高山市	979	854	872	1,331	1,084	1,598	701
飛騨市	229	221	230	298	290	180	180
下呂市	310	272	275	470	344	690	381
白川村	12	12	9	47	47	14	14

エ BCG (T9-11)

(平成26年度)

	対象者	BCG接種	うち5ヶ月未満の接種		コッホ現象の報告者
			うち5ヶ月未満の接種	うち5ヶ月以上1歳未満の接種	
管内総計	1,076	1,033	7	1,026	-
高山市	713	673	6	667	-
飛騨市	138	136	1	135	-
下呂市	212	211	-	211	-
白川村	13	13	-	13	-

オ インフルエンザ(T9-12)

(平成26年度)

	60歳以上65歳未満の者		65歳以上		合計	
	対象者数	被接種者数	対象者数	被接種者数	対象者数	被接種者数
管内総計	66	26	49,444	28,804	49,510	28,830
高山市	46	17	27,060	15,590	27,106	15,607
飛騨市	2	2	9,239	5,349	9,241	5,351
下呂市	18	7	12,504	7,552	12,522	7,559
白川村	-	-	641	313	641	313

カ ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチン(T9-13)

(平成26年度)

	ヒブワクチン						小児用肺炎球菌ワクチン						子宮頸がん予防ワクチン				
	初回接種			追加接種			対象者数	初回接種			追加接種			対象者数	被接種者数		
	被接種者数			被接種者数				被接種者数			被接種者数				第1回	第2回	第3回
	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回				
管内総数	1,248	1,031	992	1,001	1,362	1,273	1,209	1,035	996	1,002	1,396	1,220	854	1	1	8	
高山市	713	650	640	645	744	874	713	652	640	647	744	833	470	1	1	7	
飛騨市	194	168	142	138	155	155	203	175	143	140	151	151	44	-	-	-	
下呂市	330	202	200	209	447	228	282	197	203	206	490	225	340	-	-	1	
白川村	11	11	10	9	16	16	11	11	10	9	11	11	-	-	-	-	

(8) 学校保健

ア 集団かぜ発生状況(総括)(T9-14)

(平成26年度)

発 生 期 間	H26.4.22～H27.3.23
休 校 (園)	-
学年閉鎖校数 *	12
学級閉鎖校数	38
患者概数	474
欠席者数	397
流 行 型	A型・B型

\*1学年1クラスの場合は学年閉鎖とする

イ 集団かぜ発生状況(T9-15)

(平成26年度)

No	発生年月日	発生施設名	在籍者数	患者概数	内欠席者数	備考[措置(学級, 学年)]
	管内総計		1,396	474	397	
1	H26.4.22	下呂市立萩原小学校	37	10	10	学級閉鎖(4年1組)
2	H26.5.19	高山市立清見小学校	27	6	6	学年閉鎖(1年)
3	H26.5.19	高山市立清見小学校	23	3	3	学年閉鎖(3年)
4	H26.12.9	高山市立西小学校	30	15	7	学級閉鎖(3年)
5	H26.12.19	飛騨市立古川小学校	38	11	8	学級閉鎖(5年1組)
6	H26.12.22	高山市立西小学校	29	10	7	学級閉鎖(4年1組)
7	H26.12.22	高山市立西小学校	36	19	8	学級閉鎖(6年1組)
8	H27.1.13	下呂市立萩原小学校	29	6	6	学級閉鎖(6年2組)
9	H27.1.19	高山市立栃尾小学校	10	5	5	学年閉鎖(6年)
10	H27.1.19	高山市立中山中学校	34	8	8	学級閉鎖(1年1組)
11	H27.1.19	下呂市立金山中学校	25	13	13	学級閉鎖(1年1組)
12	H27.1.19	飛騨市立神岡小学校	23	9	9	学級閉鎖(1年2組)
13	H27.1.19	飛騨市立神岡小学校	21	8	8	学級閉鎖(2年1組)
14	H27.1.19	飛騨市立神岡小学校	27	8	8	学級閉鎖(4年2組)
15	H27.1.19	飛騨市立神岡小学校	25	7	7	学級閉鎖(6年2組)
16	H27.1.19	飛騨市立古川西小学校	23	9	7	学級閉鎖(4年2組)
17	H27.1.19	飛騨市立神岡中学校	30	20	20	学級閉鎖(1年1組)
18	H27.1.19	飛騨市立神岡中学校	31	14	14	学級閉鎖(1年2組)
19	H27.1.19	飛騨市立河合小学校	8	5	4	学年閉鎖(4年)
20	H27.1.19	高山市立丹生川中学校	19	4	4	学級閉鎖(1年A組)
21	H27.1.19	高山市立丹生川中学校	28	6	5	学級閉鎖(2年A組)
22	H27.1.20	飛騨市立神岡小学校	26	8	8	学級閉鎖(4年1組)
23	H27.1.20	飛騨市立神岡小学校	59	22	15	学年閉鎖(5年)
24	H27.1.20	下呂市立萩原小学校	37	12	7	学級閉鎖(4年1組)
25	H27.1.20	高山市立北小学校	38	18	11	学級閉鎖(4年2組)
26	H27.1.22	飛騨市立神岡小学校	28	7	6	学級閉鎖(3年1組)
27	H27.1.22	高山市立中山中学校	35	10	4	学級閉鎖(1年5組)
28	H27.1.26	高山市立朝日小学校	10	5	5	学年閉鎖(4年)
29	H27.1.26	高山市立日枝中学校	33	7	6	学級閉鎖(1年D組)
30	H27.1.26	高山市立丹生川小学校	19	6	6	学級閉鎖(2年2組)
31	H27.1.26	下呂市立下呂小学校	30	12	12	学級閉鎖(6年2組)
32	H27.1.27	高山市立山王小学校	26	9	9	学級閉鎖(2年3組)
33	H27.1.27	高山市立山王小学校	31	11	11	学級閉鎖(4年3組)
34	H27.1.27	高山市立山王小学校	34	9	9	学級閉鎖(6年1組)
35	H27.2.2	高山市立丹生川小学校	31	11	10	学級閉鎖(6年1組)
36	H27.2.3	高山市立宮小学校	25	9	9	学級閉鎖(1年)
37	H27.2.4	高山市立北小学校	33	14	14	学級閉鎖(1年3組)
38	H27.2.4	下呂市立小坂小学校	17	6	5	学級閉鎖(2年1組)
39	H27.2.5	高山市立花里小学校	22	7	5	学級閉鎖(1年2組)
40	H27.2.5	高山市立花里小学校	30	12	7	学級閉鎖(2年2組)
41	H27.2.18	高山市立国府小学校	28	12	12	学級閉鎖(1年1組)
42	H27.2.23	高山市立本郷小学校	12	7	7	学年閉鎖(5年)
43	H27.2.25	高山市立山王小学校	25	8	3	学級閉鎖(3年2組)
44	H27.2.25	下呂市立竹原中学校	33	10	5	学級閉鎖(1年A組)
45	H27.3.2	高山市立山王小学校	26	7	7	学級閉鎖(2年1組)
46	H27.3.2	高山市立本郷小学校	17	7	5	学年閉鎖(6年)
47	H27.3.2	下呂市立萩原南中学校	78	8	8	学年閉鎖(3年)
48	H27.3.5	下呂市立尾崎小学校	18	9	9	学年閉鎖(1年)
49	H27.3.18	下呂市立下原小学校	14	5	5	学年閉鎖(3年)
50	H27.3.23	下呂市立小坂中学校	28	10	10	学年閉鎖(1年)

\* 備考は閉鎖の種類(学校・学年・学級)を記載

\* 1学年1クラスの場合は学年閉鎖とする

ウ その他の発生状況(T9-16)

(平成26年度)

	発生年月日	発生施設名	在籍者数	患者概数	内欠席者数	感染症名	備考
	-	-	-	-	-	-	-